

第214回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成27年12月3日(木) 16:00~17:30

2 開催場所 エフエム栃木 本社2階 大会議室

3 委員の出席 委員総数 7人  
出席委員数 7人

(1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (委員長)  
古磯 勝子 (副委員長)  
青木 敬信  
早川 富美子  
君島 理恵  
畠山 大  
町田 明久

(2) 放送事業者側出席者 大森 敏秋 (代表取締役社長)  
佐藤 望 (放送部長)  
古寺 雄史 (放送部課長)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換  
(2) その他  
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

9月23日に放送した「かるがもトークスペシャル ～怒りと上手に付き合おう」について、試聴と意見交換を行った。

事業者

これは、朝の生ワイド番組「B-UP」で「栃木県こども政策課」提供により毎週放送しているコーナー「とちぎで子育て！かるがもトーク2」のスペシャル版で、秋分の日(祝日)の午後、1時間強にわたって放送した特別番組です。

今回、子育て中のパパやママ計4人に、日頃、子育ての際に感じるイライラ・悩みを伺い、そのコントロール方法や対処術などをアンガーマネジメントの専門家の斎藤美華先生に教えて頂きました。

## 【 番 組 の 試 聴 】

委員：

子育ての際に避けて通れないイライラのコントロールをテーマに選んだ着眼点が良い。  
また、アンガーマネージメントというワードも、昨今、注目されているワードであり、  
社会情勢を鑑みても大変意義がある。

委員：

井出アナウンサーは話し方に落ち着きがあり、聴き心地がよい。また、番組全体を通して、  
斎藤先生から話をうまく引き出すことに努め、好感がもてた。先生がアンガーマネージメントの  
勉強をはじめたきっかけを聞いたのも良い質問だった。

また、その斎藤先生の説明も分かりやすく、イライラを感じるプロセスを理論的に解説していて、  
試聴中、何度もメモを取りたくなるほど、ためになる話ばかりだった。

委員：

今回の内容は、子育ての場面に限らず、誰もが日々の対人関係でも応用できる話であり、  
思わず聞き入ってしまう興味深い内容だった。

自分も、この番組の中で紹介していたアンガーマネージメントによるイライラへの対処術を  
実践してみようと思った。

さらに、場に合ったBGMで雰囲気を作りながらも、その音量を小さめにするなど配慮があり、  
話の内容がとても聞きやすかった。

委員：

実際に子育て中のパパやママをスタジオに呼んで、生の声でそのイライラを紹介し、  
それに対するアドバイスを受けた後の感想を聴くことで、内容により深く聞き入ることが出来た。  
また、育児は夫婦共同の務めであり、パパとママを同数呼んだことは正解だと思う。

委員：

イライラを感じたこととして取り上げた事例は、どれも共感しやすいもので、とてもイメージが  
しやすかった。だが、登場した4人の相談者の年齢・家族構成が近かったためか、イライラの質が  
似たタイプのものばかりだった。

例えば、思春期を迎えた子供を持つ親など相談者の年齢層にもっと幅があれば、子育て中に  
感じるイライラの内容も変わり、より説得力をもってアンガーマネージメントについて伝えられた  
のかなと思う。

委員：

親のイライラだけではなく、そのイライラの対象になった子供側の言い分も聞けたら、  
更に興味深い内容になったかもしれない。また、個人情報保護の観点から難しいだろうが、  
登場した相談者の住んでいる市町名まで紹介すると、より親近感を湧いて聞けたと思う。

委員：アンガーマネージメントの視点からみた解説の場面では斎藤先生の話ばかりが長く続いたため、  
先生の講演会をそのまま放送しているようにも感じられた。

事業者：

斎藤先生の話には説得力があったので、今回はある程度そのトークの力に頼った形で番組を制作した。だが、今回のテーマを理解する上での重要なポイントでは、先生の話のリポートしたり、補足説明を加えることで、内容をより深く伝えることが出来たかもしれない。

今回の番組に限らず、話を引き出す相手のトークの力は人それぞれであり、聞き手は常に客観的な姿勢でリスナーが話を理解出来るかを意識し、時としてその話にも、躊躇することなく臨機応変に介入していくべきと考えている。

(以上)

(2) その他

なし

(3) 次回開催日程について

次回の開催を1月7日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 12月27日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし